

# 輝く菊西つ子

NO.10  
R 4. 1 2. 2 3  
菊陽町立  
菊陽西小学校  
文責：吉永公紀

今の子供たちは大人になる時、百七歳になるといわれています。文化や習慣も多様性を認め合おうと努力を必要とします。折り返し、行動を変えていく力が必要です。二十一世紀に活躍が求められる子どもたちには、西小では人権教育から学び、入力をいける力が必要です。このように、他の力も必要とされています。視点を人権、西小では人権教育から学び、入力をいける力が必要です。二十一世紀に活躍が求められる子どもたちには、西小では人権教育から学び、入力をいける力が必要です。

## 一つ一つ積み重ねること

いよいよ2022年も残すところ1週間余りになりました。今年のお正月に決めた目標は達成できたのか、しっかりと振り返り、成長できた自分はどこか見つけてください。成長をさせてくれたのは、目標達成に向け新たなことに挑戦することを日々継続し、わずかな変化に気づき、その気づきを積み重ねた結果なのです。2023年も元旦に目標をたて、新しい年をスタートしましょう。



## 人権について学び、行動する

今年度、町の人権教育の公開授業校として、すべての学年で公開を行いました。子どもたちは教材と自分の生活や家族への思いを結び付けながら意見を述べており、差別やいじめをなくすための行動を具体的に考えている姿が見られました。

また、新山区の子供会が回収したペットボトルキャップも加えて、全校児童から集めたキャップを業者に渡して、ポリオワクチンにする取組も進めています。環境問題は地球規模の人権問題でもあります。さらに、**廃油の回収**も行っています。ご協力よろしくお願いします。



## 今年も立派な門松が校門に

学校運営協議会の園田さん、PTAおやじ委員会の皆さんの力で製作いただいた立派な門松が今年も校門に飾られています。月曜日には、嬉しそうに門松を眺める子、門松を見て手を合わせて拝む子もいました。西小に関係する皆さんが来年も安全に暮らせることを願っております。



## 5・6年生 狂言鑑賞



今年度も、優れた芸術との出会いの機会を得ることができました。古典芸能である狂言をリアルで見るのは初めての子どもたちでしたが、次第にその面白さにひこまれ、体育館は笑いの渦になりました。

## 学習発表会で

11月まで様々な体験や見学などを通して学んできたことを、全校児童や保護者に発信していくためにビデオの撮影を進めてきました。その取組の成果を12月22日の学習発表会で視聴しました。子どもたちはどの学年の発表も真剣に見て、発表後にはテレビに向かって拍手をする姿がありました。



保護者の皆様にも動画配信を計画しておりますので子どもたちの学びの成果を一緒に見ながら励ましていただくと、さらに子どもたちの力になります。

## 第2回学校運営協議会を開催

今年度2回目の学校運営協議会を開催し、学習発表会様子の参観や動画を視聴していただきました。その後、学力や体力向上の取組、地域や保護者、外部の団体の力をお借りして取り組んだ学習の様子、今年度のテーマ「心を育てる」に基づき「安心・安全な学校生活」の重点取組である「あいさつ」「交通安全指導」について説明し、意見交換をしました。



委員の皆様からは、子どもたちのがんばりや西小の取組を評価していただくとともに、地域での子どもたちの様子を学校に届け、安心・安全な地域づくりに連携して取り組むことを確認しました。